



ダニ媒介感染症にご注意を！

ダニ媒介感染症とは、病原体を保有するダニに咬まれることによっておこる感染症のことです。人が野外作業や農作業、レジャー等でダニの生息場所に立ち入ると感染する恐れがあります。ダニの活動が盛んになる時期は春から秋です。10月になり涼しくなりましたが、ダニに咬まれる危険性はあります。



主なダニ媒介感染症	潜伏期	主な症状
つつが虫病	5～14日	全身倦怠感、食欲不振、頭痛、悪寒、発熱、発疹
日本紅斑熱	2～8日	頭痛、発熱、倦怠感、発疹
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	6日～2週間程度	発熱、消化器症状(嘔気、嘔吐、腹痛、下痢)、時に筋肉痛、神経症状、リンパ節腫脹、出血症状

ダニに咬まれないためのポイント

- 帽子、手袋を着用する等、肌の露出を少なくする
- 長袖、長ズボンを着用する
(裾はズボンの中や長靴の中に入れる)
- 足を完全に覆う靴を履く
- 明るい色の服を着る
(ダニを確認しやすいように)



ダニに咬まれたときの対処法

- 無理に引き抜こうとせず、医療機関(皮膚科など)を受診し、処置をしてもらいましょう。
- ダニに咬まれた後、数週間は体調の変化に注意をし、症状が現れたら医療機関で診察を受けてください。



定点種別	疾患名	状況	40週(9/28～10/4)		41週(10/5～10/11)	
			報告数	定点当り	報告数	定点当り
急性呼吸器感染症 (ARI)	インフルエンザ	△	236	10.26	318	13.83
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)		7	0.30	10	0.43
	急性呼吸器感染症(ARI)		1210	52.61	1414	61.48
小児科	RSウイルス感染症		12	0.86	14	1.00
	咽頭結膜熱(プール熱)	—	0	0.00	2	0.14
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	—	26	1.86	15	1.07
	感染性胃腸炎	—	24	1.71	56	4.00
	水痘(みずぼうそう)	—	0	0.00	1	0.07
	手足口病	—	6	0.43	9	0.64
	伝染性紅斑(りんご病)	—	0	0.00	0	0.00
	突発性発しん		13	0.93	7	0.50
	ヘルパンギーナ	—	16	1.14	13	0.93
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	—	0	0.00	0	0.00
眼科	急性出血性結膜炎	—	0	0.00	0	0.00
	流行性角結膜炎(はやり目)	—	7	1.40	9	1.80
基幹	細菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
	無菌性髄膜炎		0	0.00	3	0.60
	マイコプラズマ肺炎		0	0.00	2	0.40
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		0	0.00	0	0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)		0	0.00	0	0.00

※「状況」欄は、疾患ごとの警報・注意報レベルを表示しています。表中の斜線は、基準値が定められていないことを示します。

○:警報レベル △:注意報レベル —:警報・注意報レベルなし